


2023年1月31日

施設管理者 様

日本共産党和歌山市議員団
担当（事務局）： 

「新型コロナウイルス感染症」に関わって、施設でのお困りごとなどについてお聞かせください。

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るうなか、日々、医療・介護に従事されている皆さまには心から敬意を表します。

さて、新型コロナは第6波から、入所者が感染・発症しても入院できず、施設内で療養することを余儀なくされるなど、多大な負担が施設にのしかかり、現状の改善が急務だと考えます。

私たち日本共産党市議員団は、これまで、医療体制の確保、介護施設への支援策、検査の拡充など、現在11次にわたり、その時々課題について市に要望してきました。第8波により、またしても医療介護体制は危機にさらされ、更なる対策が必要と考えます。そのためには、実際に生じている現場の困難をもっと知る必要があると考え、アンケート調査を行うことにしました。

高齢者をはじめ市民の命を守るため、現場の切実な声を市に対して届ける所存です。お忙しい中と思いますが、できましたら、ご協力していただければ幸いです。

日本共産党和歌山市議員団

〒640-8511 和歌山市七番丁23 市役所3階

Tel073-435-1113 fax073-421-4181

※別紙、アンケート用紙にご記入していただき、同封の返信用封筒にて投函を
よろしく願います。

2023年1月31日

「新型コロナウイルス感染症」に関わってのアンケート

1. 施設種別をお聞かせください（番号を○で囲んでください。）
 - ①介護老人福祉施設
 - ②地域密着型介護老人福祉施設
 - ③介護老人保健施設
 - ④認知症対応型共同生活介護事業所
 - ⑤特定施設入居者生活介護事業所
 - ⑦その他

2. 施設内で感染者の発生はありましたか（番号を○で囲んでください。）
 - ①はい
 - ②いいえ
 - ③クラスターが発生した

3. 上の2. で①または③に○をした施設にお聞きします。

(ア) 感染発生時、困ったことをお聞かせください。（いくつでも番号を○で囲んでください。もしよろしければ具体的な内容を：の後ろに記入ください。）

 - ① 職員の不足：

 - ② 衛生用品の不足：

 - ③ 消毒の方法：

 - ④ ゾーニング：

 - ⑤ 職員のメンタルヘルス：

 - ⑥ 風評被害：

 - ⑦ PCR検査・抗原検査の遅延：

 - ⑧ 入院の遅延：

 - ⑨ 資金：

 - ⑩ その他：

裏面に続きます。

(イ) 施設内療養となりましたか。(番号を○で囲んでください。)

①はい ②いいえ

(ウ) 上の (イ) で①に○をした施設にお聞きします。

①感染者を介護するうえで困ったことを記入ください。

②行政からどのような支援が必要だと考えますか。記入ください。

4. その他、どんなことでもご意見をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

日本共産党和歌山市会議員団

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

| | |
|------|---------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市会議員団 |
| 整理番号 | R5 - 03 |

| | |
|---|---|
| 項目 | |
| <input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input checked="" type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費 | |
| 支出年月日 | 令和 5 年 3 月 28 日 |
| 支出額 | 11,472 円 (按分率 100 %) |
| 支出内容 | ・切手(84円:56枚, 94円:72枚) 新型コロナ:介護保険施設等アンケート結果送付 |

備考

| 領収書 | |
|--|---------|
| 日本共産党 和歌山市会議員団 様 | |
| [販売] | |
| 84円普通切手 | ¥4,704 |
| 84円 56枚 | |
| 94円普通切手 | ¥6,768 |
| 94円 72枚 | |
| 小計 | ¥11,472 |
| 課税計(10%) | ¥0 |
| (内消費税等) | ¥0 |
| 非課税計 | ¥11,472 |
| △計 | ¥11,472 |
| 合計 | ¥11,472 |
| お預り金額 | ¥11,472 |
|  | |
| 〒100-8792 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 取扱日時: 2023年 3月28日 14:15 発行No. 230328J0850 端N88箱02 連絡先: 和歌山中央郵便局 TEL:0570-072-528 | |

2023年3月29日

様

「新型コロナウイルス感染症」の調査ご報告

拝啓 春陽の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

先日は、日本共産党和歌山市会議員団のアンケート調査に、ご多忙中にもかかわらずご協力いただきありがとうございます。ありがとうございました。

日本共産党和歌山市会議員団は、3月1日（水）2月定例市議会の代表質問で、寄せられた回答をまとめた（中間集約分）ものを資料として議場に配布し、市長に対し、高齢者施設の深刻な状況を伝え、市としての対策を求めました。市長からは、「高齢者施設ではスタッフの感染や濃厚接触者の増加で介護の継続が困難となったと把握しています。現場の不安感を取り除けるよう、支援を継続してまいりたいと考えています」との答弁がありました。

なお、アンケートの最終集計結果について、別紙①・②にてご報告させていただきます。ご協力をお願いした全施設に郵送させていただいております。

日本共産党和歌山市会議員団は、高齢者をはじめ市民の命を守るため、現場の切実な声を市に対して届ける所存です。ひきつづき、ご指導、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

敬具

日本共産党和歌山市会議員団 一同

*代表質問の様子は和歌山市議会HPでご覧いただけます。

お問い合わせは、下記までお願いいたします。

日本共産党和歌山市会議員団（担当事務局 )

住所 〒640-8511 和歌山市七番丁 23 市役所 3階

電話 TEL073-435-1113 fax073-421-4181

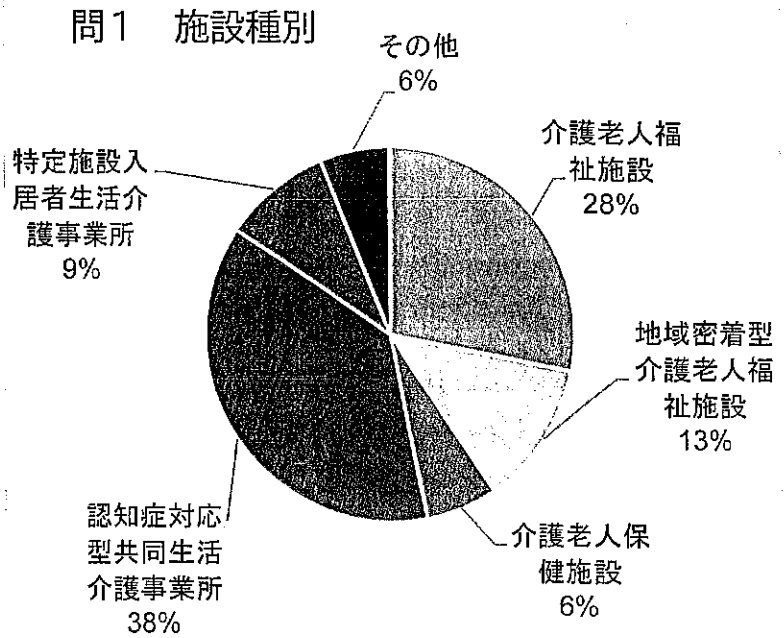
（平日、9:00～17:00）

配布施設数 128施設
 回答施設数 32施設
 回答率 25.0%

問1 施設種別

| | |
|-----------------|----|
| 介護老人福祉施設 | 9 |
| 地域密着型介護老人福祉施設 | 4 |
| 介護老人保健施設 | 2 |
| 認知症対応型共同生活介護事業所 | 12 |
| 特定施設入居者生活介護事業所 | 3 |
| その他 | 2 |
| 計 | 32 |

施設種別の回答数は、「認知症対応型共同生活介護事業所」12施設と一番多く、次に、「介護老人福祉施設」9施設、「地域密着型通所介護老人福祉施設」となっています。

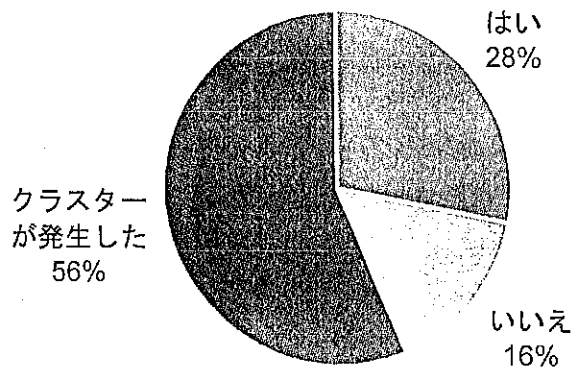


問2 施設内で感染者の発生はありましたか

| | |
|------------|----|
| はい | 9 |
| いいえ | 5 |
| クラスターが発生した | 18 |
| 計 | 32 |

施設内での感染者の発生は、23施設で発生。発生なしは5施設でした。発生した23施設中18施設がクラスターが発生したと答えています。

問2 施設内で感染者の発生はありましたか

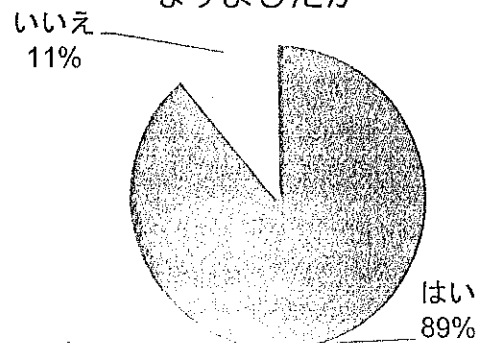


問3(イ) 施設内療養となりましたか

| | |
|-----|----|
| はい | 24 |
| いいえ | 3 |
| 計 | 27 |

施設内発生があった27施設中24施設で施設内療養となったと答えています。

問3 (イ) 施設内療養となりましたか

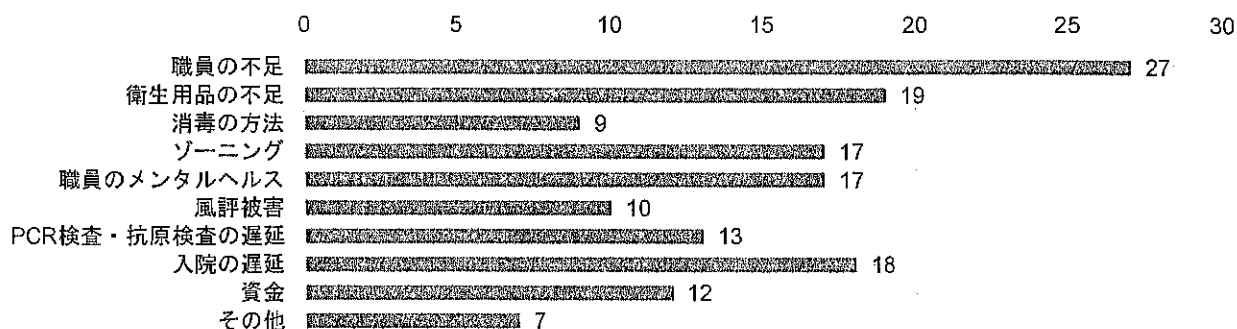


問3(ア) 感染発生時、困ったこと(いくつでも)

| | |
|---------------|----|
| 職員の不足 | 27 |
| 衛生用品の不足 | 19 |
| 消毒の方法 | 9 |
| ゾーニング | 17 |
| 職員のメンタルヘルス | 17 |
| 風評被害 | 10 |
| PCR検査・抗原検査の遅延 | 13 |
| 入院の遅延 | 18 |
| 資金 | 12 |
| その他 | 7 |

施設内発生があった27施設すべての施設が「職員の不足」と答えています。続いて「衛生用品の不足」19施設。「入院の遅延」18施設。「ゾーニング」「職員のメンタルヘルス」がどちらも17施設と答えています。

問3 (ア) 感染発生時、困ったこと (いくつでも選択)



記述欄(一部紹介)

- ・利用者様のコロナ対応が増えていくと同時に職員が陽性になっていく。職員不足におちいり、過重労働になってしまう。休みの確保はできない。夜勤者の確保が大変だった。支援を要請してもなかなかすぐというわけにはいかない。支援の方への仕事の説明もある。
- ・N95マスク、ガウン、キャップ、手袋、消毒液など、想定しているよりずっと必要で発注してもなかなかこない。しかも高い。
- ・ユニット型なので個室ではありますが、認知症高齢者の方は居室対応が困難であり、日常生活とは異なる生活リズムとなるので、正確(適正)なゾーニングも難しい状況でした。他の方の居室滞在中に居室から出てこられた方がゾーンを突破してしまうこともありました。
- ・入居者16名の内入院となった方は4名でした。4名のうち3名は重症化し、40℃近い高熱や吐き気、咳き込まれている状態が続き何とか入院できましたが、入院している間に2名の方は亡くなられました。早くに入院できていれば救えた命だったのかはわかりませんが、医療機関で早く治療を受けられていればと思っていました。
- ・防護エプロンやフェイスシールド、N95のマスク、キャップの支援をお願いしたい。
- ・衛生用品の在庫の確保(市レベル・県レベル)をして必要な時に必要な所へ分配(請求書をつけて)できるようにしてほしい。(期限が近づけばよく利用する医療機関へ回せるようにしておく)。人員の支援が必要だと思うが、知らない人にケアされる利用者様の気持ちになると緊急時だけではなく、常時の人員補充を願いたい。また、それにかかる費用も支援していただきたい。
- ・ゾーニングをしても認知症により、居室から出てきてしまうこと。また、個室隔離をしたことで認知機能低下してしまったこと。
- ・スタッフが感染する中、職員が少なく入所者様が亡くなるなど精神的に追い詰められて終息の見通しがつかない中での介護が続きます。介護施設は医療機関ではないため、治療を要するケースなど医療的な支援が必要であると感じました。
- ・この5月に第5類に移行したとしても感染対策は継続していきます。どのような感染症でもそうですが、感染対策として自施設では物価が上がり、経費がかさんでいきます。補助金などを考えて頂ければと思います。
- ・GOTO~による支援も必要だとは思いますが、実際、旅行にも行けない、食事や飲み会へも行けない時に、報道等で伝えられる内容と自分たちの境遇とのあまりにも大きな差になんともいえない感情をいだいた。この差が解消できた時、はじめてコロナは終息したと言えると思う。

問3.(ア)施設内感染発生時、困ったこと

| | |
|--------------|--|
| ① 職員の不足 | <p>利用者様のコロナ対応が増えていくと同時に職員が陽性になっていく。職員不足におちいり、過重労働になってしまう。休みの確保はできない。夜勤者の確保が大変だった。支援を要請してもなかなかすぐというわけにはいかない。支援の方への仕事の説明もある。</p> <p>濃厚接触者からの感染により出勤不可の日数が長くなり、更に複数人の勤務調整が大変となり入居の方のレクリエーションの内容が充実できなかったり、業務がバタバタしてしまい関りができなくなった。</p> <p>当施設の感染源はショートステイのお客様からでした。ゾーニングが甘かったりしたこともあるかとは思いますが、従業員の9割が感染してしまいました。</p> <p>クラスターが発生し、職員も次から次へとかかってしまったが、何とかギリギリ回すことができた。</p> <p>職員も感染し欠勤となり代替職員の対応に苦慮した。</p> <p>職員も罹患したため、最低必要の職員もおらず同じ職員が残業続きで対応した。</p> <p>慢性的に職員が不足している。(過不足のない)状態で職員が同時期に数名感染したため、療養期間があけるまでの期間は感染していない職員でシフトを回すことになったので、調整に困った。連勤となる職員が複数人出た。また残業も同様にやむを得なくなった。</p> <p>もちろん職員は不足しました。介護に携わった職員が次々と感染し、勤務のシフトが回らなくなりました。時間外対応などあらゆる対策を講じました。</p> <p>勤務変更で職員には相当協力してもらえたので何とかあったが、大きな赤字を出しており、全くその労に報えていないのが、つらい。</p> <p>各部署よりの応援依頼実施するも、元々余剰人員が多くないため。</p> <p>他の事業所から応援してもらったり、時間外勤務で乗り切りました。</p> <p>職員の感染も重なり大変でした。</p> |
| ② 衛生用品の不足 | <p>ガウン、キャップ、手袋、消毒液など、想定しているよりずっと必要で発注してもなかなかこない。しかも高い。</p> <p>シールド、ガウン、マスク、キャップの使用数はかなり多くなり他施設と連携しながら補充していました。</p> <p>ガウン等500枚以上用意していましたがすぐになくなり、追加注文するもどこも在庫を切らしているとのことで、干したりしながら使用しなければいけない状況でした。</p> <p>N95マスクやガウンの不足。</p> <p>事前に用意してきたつもりではあったが、いざ対応となった時、一時的にガウン等ふそくした。</p> <p>防護エプロンやフェイスシールド等足りず、系列施設からまわしてもらった。</p> <p>1回目の施設内感染発生時は全国的な感染流行のタイミングと重なりN95マスクの調達ができずに困った→朱蒙しても届くのが2週間後という状況。ふた付きのゴミ箱、予防着等の用意ができていなかった。</p> <p>抗原検査キットがかなり不足しました。その後、感染入所者様の紙食器や入浴ができないため清拭のためのタオルなどが不足しました。</p> <p>ネット注文すると欠品の時もあり。</p> <p>フェイスシールドなど。</p> |
| ③ 消毒の方法 | <p>消毒は1日3回以上、一番大変だったのは食後のテーブルや配膳時のお盆、途中から使い捨て容器に変更したが、ゴミもたくさんで廃棄も大変だった。</p> <p>看護職員等から伝達したが、なかなか職員間の感染がおさまらなかったため、何か影響があったと推測。</p> <p>手洗い、うがい、アルコール消毒を行った。</p> <p>毎日朝夕に次亜塩素酸の溶液を床に散布し、モップでふき取る作業を行い、手の触れる所はアルコール消毒を行い、結構重労働となりました。</p> <p>毎日朝夕に次亜塩素酸の溶液を床に散布し、モップでふき取る作業を行い、手の触れる所はアルコール消毒を行い、結構重労働となりました。</p> <p>個々の物品の消毒方法が不確か。</p> |
| ④ ゾーニング | <p>はじめ医師の指示で個室対応していたが、移動することで結果的に感染拡大となった。高齢者施設で自分たちで考えゾーニングをしたが、結果的に職員の動線がしんどくなり困難だった。保健所の方々が来られてはじめて動線がラクになった。感染が拡大したほうがゾーニングはラクになった。</p> <p>個室に閉じ込められ長期間になると精神的な影響も大きくリハビリの制限もありADL低下に繋がった。</p> <p>ユニット型なので個室ではありませんが、認知症高齢者の方は居室対応が困難であり、日常生活とは異なる生活リズムとなるので、正確(適正)なゾーニングも難しい状況でした。他の方の居室滞在中に居室から出てこられた方がゾーンを突破してしまうこともありました。</p> <p>認知症により個室隔離しても出てきてしまうこと。</p> <p>関係各位、医師よりの指導ももらって対応した。ある程度は対応できていたと考える。</p> <p>保健所の職員さんに来ていただきゾーン分けを行ったもらったが、帰宅願望、徘徊ある認知症の利用者様(感染者)にとっては、環境の変化となり不穏状態を招く一因となっていた。</p> |

| | |
|--------------------|--|
| | <p>施設内でゾーニングを実施しましたが、認知症の入所者様に限られたゾーンでの生活は実際不可能です。感染区域が広がるのは止められませんでした。</p> <p>陽性者を別にうつす部屋はなく、同一ユニットで混在して日々を過ごすこととなります。個室ですので、個室管理はできますが、ゾーニングは大変でした。専属のスタッフを24時間つけることもできず、感染対策に苦労しました。</p> <p>従来型特養のため、ゾーニング困難を実感しました</p> <p>感染者と濃厚接触者が同部屋で療養したため。</p> |
| ⑤ 職員のメンタルヘルス | <p>職員は戸惑いながら、よく耐えてくれたと思います。</p> <p>職員が次々感染し、残った職員への過酷勤務、感染し職員の家庭内でも感染者が広がってしまったことや、夏場にクラスターとなってしまい、制服の上にガウン等の防護服を着用することで、汗だくになりながら感染者のケアに当たらなければならず、感染区域で仕事をしてくれる従業者や他部署から応援に来てくれたスタッフも感染するなどフォローしきれない状況でした。</p> <p>入職歴が浅い職員や若手職員が感染対応したことがなく拒否反応があった。</p> <p>感染した職員や非感染者の職員も常に不安とストレスが大きかった(いつ終息するのか、いつ職場復帰できるか等)。</p> <p>感染者に対応した介護職員・看護職員は日々感染リスクの中、家族への感染防止のため別居するなどの他、連日の長時間勤務など過重な勤務を強いることになったため、精神的にも肉体的にも疲弊してしまいました。</p> <p>感染者に対応した介護職員・看護職員は日々感染リスクの中、家族への感染防止のため別居するなどの他、連日の長時間勤務など過重な勤務を強いることになったため、精神的にも肉体的にも疲弊してしまいました。</p> <p>職員は良く頑張ってくれましたが、疲労困ぱいでした。</p> <p>職員の疲れを感じました。</p> <p>他の人にうつすかもしれないし、自分も感染してしまう不安など。</p> |
| ⑥ 風評被害 | <p>最初に感染した職員への風評被害はなかった。日頃から誰でもかかる可能性があるからと職員に言い聞かせていたし、みんなわかってくれていた。</p> <p>匿名となり施設名が公表されなくなったため特になかった。</p> <p>職員は常に個々の感染予防に務め、他の施設より遅くクラスターが発生し、被害については、なかったように感じる。関係する他の施設などへ積極的に公表したほか、ホームページでも公表したことが功を奏しました。</p> |
| ⑦ PCR検査・抗原検査の遅延 | <p>保健所に行政検査をお願いしたが、ひっ迫して難しいとの回答だったために自費検査になってしまい、結局、国との個別協議でもダメだった。モチベーションが下がった。</p> <p>抗原検査キット不足。</p> <p>抗原検査キットの配布が行政からあり有効活用した。</p> <p>利用者様、職員は体温測定をして、体調の悪い利用者様、職員に関しては、抗原検査で調べることができたので、陽性、陰性の対応ができた。</p> <p>検査結果は遅くなることもありましたが、抗原検査キットを配布していただいたので、自施設で初期の検査はできました。</p> <p>地域医師によっては、PCR実施しない抗原検査だけで信ぴょう性に欠ける場合もあった。</p> <p>抗原キット不足で症状が出てからの検査となった(自費にて購入したから)。</p> |
| ⑧ 入院の遅延 | <p>入院は途中からできなくなり、施設療養となった。コロナでお亡くなりになられた方はいみせませんが、その後、持病が悪化し亡くなった方が非常に多かった。</p> <p>入居者16名の内入院となった方は4名でした。4名のうち3名は重症化し、40℃近い高熱や吐き気、咳き込まれている状態が続き何とか入院できましたが、入院している間に2名の方は亡くなられました。早くに入院できていれば救えた命だったのかはわかりませんが、医療機関で早く治療を受けられていればと思ってしまう。</p> <p>施設内療養で入院が難しかった。</p> <p>入院先がなかなか決まらない時があり対応に苦慮した。10日の療養機関が終わっても陽性反応が出た際、特に調整が難しかった。</p> <p>体調不良で抗原検査をしたら陽性となり、受診をした疾患があったので入院となった。対応が早く遅れることはなかった。</p> <p>基本的に施設内療養となりました。重症化する場合など入院措置をしてもらえたが、様態は刻々と変化するので施設内で亡くなる事象が発生しました。</p> <p>施設の高齢者は、もともと基礎疾患を持っています。発熱後、急変しないか、計画的な観察が必要でした。特に夜間は看護師は配置されていず、オンコール体制ですので心配しました。</p> <p>保健所に依頼するも入院が無理との場合が多かった。老人の場合は健康観察期間中・後もバイタル異常なくとも食事量低下。元々疾患により急に状態悪化がありました。</p> <p>最初にコロナに罹ったご利用者が認知力不十分な方だったので隔離(自室に)したが、すぐ共有部分に出て歩かれ入院できるまでの3日間でコロナウイルスを拡散してしまった。</p> |
| ⑨ 資 | <p>1か月のクラスターでおよそ600万の資金がかかった。補助金で賄いきれない額だった。</p> <p>ショートステイ、デイの利用が止まってしまうので、影響が大きかった。</p> |

| | |
|--------------|--|
| 金 | <p>人件費、材料費等増え、営業中止等(在宅サービス)にて収入が減った。</p> <p>使うか分からない使用期限付きの衛生用品を施設で大量に購入しストックしておくことが難しく、必要な時に注文してから届くまでに一定期間を要する状況で、資源や金銭(予算)の管理や調整に困った。</p> <p>感染拡大が発生した場合、事業の一部停止は止む無く、その影響は少なくとも1~2ヶ月に及びます。元の運営に戻ったとしても、ご利用者様は他の施設に移られたりして資金的には相当減収となります。一方、想定外の支出が増加します。</p> <p>感染対策費はかなりかさみました。</p> |
| ⑩ その 他 | <p>我々の施設は第7波の被害に合いましたが、医療機関でも防げない感染拡大を施設で防ぐことは不可能近いと思います。施設内療養と簡単に言われますが、そのリスクや現場の状況をもっと知ってほしいと思います。今、介護現場ではどのようなことが起きているか、それは皆さんの想像を超えるものであると思います。</p> <p>備えはあるが高額のため満足できる数は不足している。</p> <p>夏の時期だったので防護エプロンで体力を余計にうばわれた。</p> <p>施設内療養していたコロナ感染者の入所者様で、施設ナースが容体の変化に気づき保健所と相談した結果、くも膜下出血を発症していました。幸い発見が早く対応できましたが、時間的な猶予のない病気が隠れていて危機感を持っています。</p> <p>職員の感染で、入所者感染・クラスター発生は無し。</p> |

問3.(ウ)①施設内療養で感染者を介護するうえで困ったこと

| | |
|--|---|
| | <p>多床室の施設なので、同室の利用者様に感染させないように取り組むことが大変でした。</p> <p>認知症の方を居室隔離ができない。重症者ではない場合は部屋から出てこられる。その度に職員が対応しなければならなくなり、精神的に疲れる。重症者の場合は、バイタル、酸素療法、もともと食事を自分で食べられていた方も食べられず介助が必要になる。</p> <p>感染を増やさないように徹底した感染対策がとても大変だった。</p> <p>当施設のように規模が小さな施設では職員数の固定配置(感染したユニットに対して)が困難であることに加え、活動量が低下することによるADLが低下していくことでの介助量の増加。認知症高齢者の方への対応(居室対応)が困難であり「外に出してほしい。なぜ出られないのか」何度も訴えられ、そのたびに報告訪室しては対応し、職員が次々と離脱していく中、必要最低限のサービスもままならない状況がとても困りました。</p> <p>ゾーニングをしても認知症により、居室から出てきてしまうこと。また、個室隔離をしたことで認知機能低下してしまったこと。</p> <p>職員不足</p> <p>感染者は1名でとどまりましたが、慢性的に人員が不足している中で、その方への対応に1名とられることは大変であった。また、本人のADL低下につながった。</p> <p>●防護服で防御しているのに職員で感染する者が続いた。●冬はまだいいが、夏の暑い中で防護服を着用するのは体力の消耗がいちじりしい。●職員の体力・精神力への影響が大きい。</p> <p>●ラゲブリオが大きいので、服薬を嫌がる人が多かった。●個室対応で自室待機をしてもらっても認知症で理解できず、部屋から出てこられる。●個室で食事を摂ってもらいもらいスタッフ以外誰とも話をしないため認知症が進んだ。</p> <p>●利用者さんの隔離が難しく、ゾーニングもできない。●防護衣を着ては仕事ができない。</p> <p>入居者全員を個室で過ごしていただくため、食事介助やトイレ介助時の見守りが不足しがちで大変だった。</p> <p>認知症介護では、職員については、自己防衛に努めたが、認知症利用者様のマスク着用が困難で隔離対応も難しかったため、感染拡大となり、クラスターが発生した。</p> <p>感染者の介護は、ガウンテクニックをはじめ普段の介護の何倍も時間を要します。まして、スタッフが感染する中、職員が少なく入所者様が亡くなるなど精神的に追い詰められて終息の見通しがつかない中での介護が続きます。介護施設は医療機関ではないため、治療を要するケースなど医療的な支援が必要であると感じました。</p> <p>●常勤医師が元々いない。●急な状態悪化。●介護職員が次から次へと感染する。人員不足。</p> <p>認知力低下の方の隔離</p> <p>認知症患者がゾーニングの中へ入ってきたりする。感染対策がとれない。</p> <p>●マンパワー確保。●資金確保。</p> <p>●認知症の方の徘徊。マスク着用が困難</p> |
|--|---|

問3.(ウ)②施設内療養で、行政からどのような支援が必要だと考えますか

| | |
|--|--|
| | <p>職員の派遣、マスク、消毒液、ガウン等の感染対策用品の支援</p> <p>とにかく支援物資(衛生用品(PPE全般)、消毒液、抗原検査キット、飲料水、ゴミ袋。</p> <p>保健所が対応できない場合、その次の拠り所。</p> <p>職員の派遣、衛生用品の支援</p> <p>●施設への職員(Ns. CW. 等)を派遣すること。●補助金の拡充(かかった経費等)●入院先の斡旋(施設内療養は正直厳しいです)</p> <p>発生時、キット等制限があり不足したので、満足できる確保。</p> |
|--|--|

| |
|---|
| 衛生用品の不足の補充 |
| ●支援予算の確保。●事務手続きの簡素化。●入院先の確保や調整機関の拡充および対策。●治療薬の開発支援 |
| 防護エプロンやフェイスシールド、N95のマスク、キャップの支援をお願いしたい。 |
| ●衛生用品の支給。●職員の給与補償。 |
| 抗原キット支援があればと思いました。 |
| 衛生用品の在庫の確保(市レベル・県レベル)をして必要な時に必要な所へ分配(請求書をつけて)できるようにしてほしい。(期限が近づけばよく利用する医療機関へ回せるようにしておく)。人員の支援が必要だと思うが、知らない人にケアされる利用者様の気持ちになると緊急時だけではなく、常時の人員補充を願いたい。また、それにかかる費用も支援していただきたい。 |
| 陽性者が発生した後の検査費用は補助できないは全く承できない。外注検査や検査キットの購入費は補助対象にしてほしい。消耗品が補助対象にならないのも最初の補助のように器具や器材も対象にしてほしい。(補助上限設けるのだから内容は限定せずともいいでしょう。) |
| このような非常事態に際して、行政の方々は本当に大変な状況だと思います。特に保健所の方々は日夜大変な業務に従事されていたことは敬服します。今般の事態は国民的な危機であり、官民隔てなく対応すべきかと思えます。先ず医療支援は必要ですが、例えば、我々の施設における消毒等に関して、民間の専門業者に依頼して少しでも業務の負担を軽減して頂ければ少ないスタッフが介護に専念でき手助けになっていただけるのではと感じました。 |
| 施設内への感染持ち込み例として、幼稚園、小学生、中学生の子ども(無症状)から親(介護職員)へ→施設内へ。●ショートステイ利用者家族→施設内へ。 |
| 施設療養は難しいため、出来たら入院をお願いしたいです。 |
| ●コロナに関する作業(特に書類)の削減。●人員。●対応による減収の対応。 |

問4.その他、どんなことでもご意見を

| |
|---|
| 介護、医療現場の大変さをもっとわかってほしいです。命をあずかる仕事ですので、施設内に感染症を持ち込まない日々が大変です。 |
| 新型コロナウイルス感染症が、この5月に形を変えた支援(第5類)に移行したとしても感染対策は継続していきます。どのような感染症でもそうですが、感染対策として自施設では物価が上がり、経費がかさんでいきます。補助金などを考えて頂ければと思います。 |
| 感染者早期発見のために定期検査を行ったが、それよりも発生時に十分な支援をしていただきたい。 |
| GOTO~による支援も必要だとは思いますが、実際、旅行にも行けない、食事や飲み会へも行けない時に、報道等で伝えられる内容と自分たちの境遇とのあまりにも大きな差になんともいえない感情をいただいた。この差が解消できた時、はじめてコロナは終息したと言えると思う。 |
| 保健所の方々には本当にご尽力いただきまし。遅い時間まで入院の手配してもらい、感謝しております。書類に関してもていねいに指導いただきました。 |
| 幸い現在特養では、コロナ感染者を発生させていませんが、他部署(グループホームや看護小規模多機能型居宅介護)ではクラスターとなりました。クラスターが発生すると、感染対策用備品を多量に使用しますので、経費も物価高と相まって毎年増加傾向にあります。職員には3年前よりずっと不要な外出を控えるようにと、お願いしています。お願いするこちらが気の抜けない毎日を過ごし、常にストレスを抱えて過ごしていますので、現場職員は如何ばかりかと思えます。また、職員や利用者さまで感染が判明すれば、感染拡大を恐れ、事業を停止して対応することもあり、昨年の秋口以降安定した収入確保に至っておりません。5月には5類感染症となるそうですが、施設の対応としては、ほぼ変わらず5月以降もピリピリした状態が続くことが予想されます。日々のニュースで大企業は「〇%の賃金UP」と流れていますが、介護業界はベッド数や利用人数が定められており、また報酬も国で定められているため、賃金UPは簡単には考えられません。人材不足の問題は、そのようなニュースが報道されれば、さらに拍車がかかりそうで悪循環のループにどっぷり浸かっているような感覚です。一般企業では原価アップを売価に転嫁できますが、介護報酬は国で定められています。処遇改善加算も上手く職員に行き渡っていないことを問題視されているようですが、処遇改善加算、特別処遇改善加算、ベースアップ加算、それに対する事務がかなり負担です。でも事務職員にはそこから手当があまり付きません。同じ事業の中で仕事をしているにも関わらず不公平です。処遇改善手当を上手く活用しない法人に人材が集まるわけがないのですから、基本報酬に参入し簡単明瞭な仕組みでいいのではないのでしょうか。わかりにくい仕組みは無駄に時間や労力を費やすだけに感じます。それだけでなく人材不足です。役人は必要経費と人員を増員できる仕組みなのではないでしょうか。役人はそれだけでは何も生みだしません。与党・野党に関わらず、議員の皆さまは揚げ足取りのような議論を繰り返していますが、国が大会社だと捉えたら、方針が決められたら与党も野党もそれに向かって進むべきではないですか？(確かに桜を見る会や森友問題等は論外です)ライバル会社(他国)に負けないように、違う意見(与党)の者も協力して闘うべきではないですか？もっと危機感を持って行動するべきです。日本は平和だと思えます。そのうち、中国に乗っ取られるのではないですか。この先の子どものことを考えると、そんな大人ばかりで情けなくなります。 |
| 世間では感染対策の緩和が推奨されているが、福祉施設等は病院と同様に命を預かっている立場なので、緩和はまだまだできないと思う。 |

| | |
|--|---|
| | <p>普段、「医療・介護・福祉は三位一体である」と言われてきました。コロナ感染症をうけ、介護施設では医療に関する対応は限界があると思います。施設内療養に関してもそうした認識を今一度見直す必要があると考えます。</p> |
| | <p>クラスターのことばかりに目がいっていますが、クラスターが出なかった事業所も大変な努力をしていることをわかって頂きたい。クラスターが出た所と同じ位の努力です。出してしまった。出さなかった。クラスターが出た所は大変、大変、かわいそう…。出さなかった所は、もっと努力していたのかも知れませんが。クラスターが出た所も決して努力が不足していたとは言いません。あまりにもクラスターを出さなかった事業所を軽視しているように思います。(クラスターにならない努力は大変なものがあります)。行政の指導もさることながら…。何かが間違っているように思えます…。</p> |
| | <p>面会の制限がそれぞれのご家族の温度差(?)が異なり、対応が難しい。</p> |
| | <p>●学校関係の感染時対応はいかがなものか?学級閉鎖等ですみませんが、その後には親からの施設内への持ちこみ感染が多いと思われます。学校からの情報が個人情報保護もあり、気づいたときは遅かりしの場合もあり。●5類への移行もありますが、施設で万が一発生した場合の労力は変わらないと思います。(インフルエンザ、ノロウイルスより重症者が多いため)</p> |
| | <p>施設内療養でクラスターの原因。●従来型特養でゾーニング困難。●認知力低下の方が入院できなかったことでの拡散(重度者のみ入院となった)。●抗原キットがもっとあれば早期発見ができたと思う(拡散防止ができたかとも思われず)。</p> |
| | <p style="text-align: right;">以上</p> |

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

| | |
|------|--------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市議員団 |
| 整理番号 | R5 - 04 |

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

| | |
|-------|---------------------|
| 支出年月日 | 令和 5 年 3 月 30 日 |
| 支出額 | 4,500 円 (按分率 100 %) |
| 支出内容 | コーヒ一豆 (1kg) |

備考

領 収 証

日本共産党和歌山市議員団様 No. _____

★ 7,450 円

但 7,450 円

2023年4月30日 上記正に領収いたしました

| | | |
|----|----|---------|
| 内訳 | 税率 | 金額(税別額) |
| | % | 消費税率等 |
| | 税率 | 金額(税別額) |
| | % | 消費税率等 |

収 入
印 紙

コクヨ オケ-1097

Green Beans 松ヶ丘店
〒641-0033 和歌山市松ヶ丘4-25
TEL.&FAX 073-483-4888



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

| | |
|------|---------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市会議員団 |
| 整理番号 | R4 - 04 |

| | |
|---|--------------------------|
| 項目 | |
| <input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input checked="" type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費 | |
| 支出年月日 | 令和 5 年 3 月 31 日 |
| 支出額 | 18,884 円 (按分率 1/2 %) |
| 支出内容 | 南畑議員 携帯電話料金 (R4.12-R5.2) |

備考

・37,768 ÷ 2 = 18,884

支払証明書

発行日付：2023年04月02日

ソフトバンク株式会社



| | |
|--------|----------------------------------|
| 請求先氏名 | 南畑 幸代 |
| 請求先住所 | 〒 640-8471 和歌山県和歌山市善明寺 6 3 5 - 4 |
| 提出・交付先 | |
| 請求事由 | 顧客依頼 |
| 請求先番号 | |

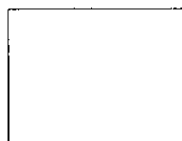
携帯電話番号／機種契約番号等（2023年04月02日 現在）

01 0 08

| 請求年月 | 請求額 | 当月請求額 | 入金額 | (消費税等) | (回収代行額) | 領収日 |
|----------|--------|--------|--------|-----------|-----------|-------------|
| 2023年02月 | 12,053 | 12,053 | 12,053 | (942) | (0) | 2023年02月28日 |
| 2023年01月 | 13,474 | 13,474 | 13,474 | (1,071) | (0) | 2023年01月31日 |
| 2022年12月 | 12,241 | 12,241 | 12,241 | (959) | (0) | 2022年12月31日 |
| 合計 | | | 37,768 | (2,972) | (0) | |

上記の料金は、収納済であることを証明いたします。

※クレジットカードでお支払いのお客様は、ご契約されているクレジットカード会社へ上記料金のお支払いがない場合、本証明書は無効となります。



お問い合わせ先
 ソフトバンク株式会社
 ソフトバンクカスタマーサポート
 ソフトバンク携帯電話から 157（無料）
 一般電話から 0800-919-0157（無料）

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

| | |
|------|---------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市会議員団 |
| 整理番号 | R4 - 07 |

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

| | |
|-------|---------------------------------|
| 支出年月日 | 令和 4 年 5 月 20 日 |
| 支出額 | 8,705 円 (按分率 100 %) |
| 支出内容 | コピー機カウンター料 (2022.4.1~2022.4.13) |

備考

領 収 証

No. 22090

(領収日付) 2022年5月20日

日本共産党 和歌山市会議員団様

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 金 | 千 | 百 | 十 | 元 | 角 | 分 | 厘 |
| | | | | 4 | 8 | 7 | 05 |

但し 商品代 消耗品代 修理代 その他

上記の通り正に領収しました。(消費税含む)

印
紙

発行者

ネットワーク機器販売
流通情報システム
東芝テック機代理店

和歌山情報機器

〒640-8392 和歌山市中之島19-1
TEL (073)431-3260
FAX (073)431-3625

社印、発行者印及び金額の訂正あるものは無効

640-8156
和歌山市七番丁23

2022年 4月20日 締切分

日本共産党 和歌山市会議員団 御中
TEL:073-435-1113

和歌山情報機器
640-8392 和歌山市中

TEL:073-431-3200
FAX:073-431-3625

毎度ありがとうございます。
下記の通り御請求申し上げます。

きのくに信用金庫 出水支店
当座預金 和歌山情報機器

| 前回御請求額 | 御入金額 | 繰越金額 | 税抜御売上額 | 消費税額 | 御売上額計 | 今回御請求額 |
|--------|------|------|--------|------|-------|--------|
| 0 | 0 | 0 | 7,914 | 791 | 8,705 | 8,705 |

| 伝票日付 伝票番号 | 商品コード 商品名/概要 | 入数 ケース | 数量 単価 | 単位 | 金額 消費税 | 備考 |
|---------------------|----------------------------|-----------|----------|----|-----------|----|
| 2022/ 4/15 42185 | ブラック | | | | | |
| | A | | 130,620 | | 0 | |
| | A. 今回カウンター数 検針日 2022.04.13 | | 0 | | | |
| | B | | 129,746 | | 0 | |
| | B. 前回カウンター数 検針日 2022.04.01 | | 0 | | | |
| | C | | 874 | 枚 | 0 | |
| | C. 総使用コピー数 | | 0 | | | |
| | D | | 27 | 枚 | 0 | |
| | D. 控除コピー | | 0 | | | |
| | E | | 847 | 枚 | 2,964 | |
| | E. 請求対象コピー数 | | 3.5 | | | |
| | フルカラー | | | | | |
| | A | | 33,410 | | 0 | |
| | A. 今回カウンター数 検針日 2022.04.13 | | 0 | | | |
| | B | | 33,126 | | 0 | |
| | B. 前回カウンター数 検針日 2022.04.01 | | 0 | | | |
| | C | | 284 | 枚 | 0 | |
| | C. 総使用コピー数 | | 0 | | | |
| | D | | 9 | 枚 | 0 | |
| | D. 控除コピー | | 0 | | | |
| | E | | 275 | 枚 | 4,950 | |
| | E. 請求対象コピー数 | | 18.0 | | | |
| | 期間 2022.04.01~2022.04.13 | | | | | |
| | < 消費税額 > | | | | 791 | |
| | 10%《税込売上合計額》 | | | | 8,705 | |
| | 《税抜売上合計額》 | | | | 7,914 | |
| | 《消費税合計額》 | | | | 791 | |

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

| | |
|------|---------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市会議員団 |
| 整理番号 | R4 - 07 |

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

| | |
|-------|---------------------|
| 支出年月日 | 令和 4 年 5 月 24 日 |
| 支出額 | 2,915 円 (按分率 100 %) |
| 支出内容 | インターネット利用料金 (5月) |

備考

電話料金等払込受領証
コムご利用分

A 丁紙または防偽うちょう銀行・郵便でお支払いの場合、左欄の数字をお出しください。印以外にお支払いの場合は、明取り取りをいってください。

ご請求先氏名
日本共産党和歌山市
会議員団 様

お客様番号
XXXXXXXXXX

2022年 5月ご請求分

金額(円)
¥2,915-

受取人
NTTファイナンス株 様

お問合せ先 (無料)
0800-3332000

領 取 日 附 印
22.5.24
XXXXXXXXXX

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

請求年月 MONTH OF ISSUE
2022年 5月ご請求分

お客様電話番号等 BILLING NUMBER

ご請求内訳 (お客様番号)

| 内訳項目 CHANGE BREAKDOWN BY CATEGORY (内) | 金額 (円) AMOUNT (YEN) | 内訳金額 (円) AMOUNT (YEN) | 請求内訳等詳細 DETAILS OF CHARGE BREAKDOWN | 税区分 TAX |
|--|------------------------|--------------------------|---|-------------|
| NTTコミュニケーションズご利用分 | 1,375 | 1,950 -700 | ご利用期間 (3/1~3/31) [OCN・インターネット] ADSL「フレッツ」基本料 基本料セット割引 消費税等相当額 (合計) (小計) | 算 合 |
| NTTコミュニケーションズ分 (小計) | 1,375 | 1,375 | | 算 |
| NTTコミュニケーションズご利用分 | 1,540 | 1,950 -700 | ご利用期間 (4/1~4/30) [OCN・インターネット] ADSL「フレッツ」基本料 基本料セット割引 発行手数料 (OCN) 消費税等相当額 (合計) (小計) | 算 合 内 |
| NTTコミュニケーションズ分 (小計) | 1,540 | 1,540 | | 算 |
| 合計 | 2,915 | 2,915 | | 税 |

NTTコミュニケーションズからのお知らせ
 フリーダイヤル 0120-506506
 営業時間 10:00~19:00
 ※日曜日・祝日・年末年始を除く
<http://www.ntt.com>
 ※弊社分請求額のうち、料金回収代行分は、NTTファイナンスへ請求事務を委託しています。

ユニバーサルサービス料について
 ユニバーサルサービス料は、あまねく日本全国においてユニバーサルサービス (NTT東西の加入電話等) の提供を確保するためにご負担いただく料金です。なお、一般社団法人電気通信事業者協会から1番号あたりの費用 (番号単価) が公表されています。

R20021311002 10106 10106 00 T

領収書添付欄

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

| | |
|------|---------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市会議員団 |
| 整理番号 | R4 - 07 |

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

| | |
|-------|---------------------|
| 支出年月日 | 令和 4 年 5 月 27 日 |
| 支出額 | 3,476 円 (按分率 100 %) |
| 支出内容 | 富士通PPC用紙 A4 (10冊) |

備考

領 収 証

No. 000726

2022年 5月 27日



日本共産党 和歌山市会議員団 様

金額

73476-

上記の金額正に領収致しました
但し、富璣PPC用紙A4代

取 入
印 紙

| 内 訳 | 金 額 | 備 考 |
|-----|-----|-----|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |



オルファ株式会社

和歌山県和歌山市目11
電話 073-432-5757番

受取人印



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

| | |
|------|---------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市会議員団 |
| 整理番号 | R4 - 07 |

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

| | |
|-------|----------------------------|
| 支出年月日 | 令和 4 年 5 月 27 日 |
| 支出額 | 11,220 円 (按分率 100 %) |
| 支出内容 | コピー機リース代 (2022年4月-2023年3月) |

備考

領収証 No. 20220607-00249
2022年06月07日 発行



三菱HCBビジネス
作成場所：東京都港区西船場

領収証

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
下記金額を正に領収いたしました。

お客様名 日本共産党和歌山市会議員団 御中

お問合せ番号

ご契約者名 日本共産党和歌山市会議員団

| | | |
|----------|-------------|-----|
| 領収金額 | | 領収日 |
| 11,220 円 | 2022年05月27日 | |

| | |
|-------|-----------------|
| 金融機関名 | 振替(又は)お振込(金融機関) |
| 店番号 | |
| 支店名 | |
| 口座番号 | |

※お客様の情報を保護するため、口座番号の一部を表示しておりません。

| No | ご契約年月 | ご契約番号 | 代表物件 | 当回数 | 残回数 | 税率 | 領収金額(税込)円 | 領収金額(税抜)円 | 消費税等額 |
|----|----------|-------|---------|-----|-----|--------|-----------|-----------|---------|
| 1 | 2022年04月 | | デジタル複合機 | 1 | 0 | 10% | 11,220 | 10,200 | 1,020 |
| 2 | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | |
| 合計 | | | | | | | 11,220 円 | 10,200 円 | 1,020 円 |
| | | | | | | 5%対象計 | 0 | 0 | 0 |
| | | | | | | 8%対象計 | 0 | 0 | 0 |
| | | | | | | 10%対象計 | 1,1220 | 1,0200 | 1,020 |

【お知らせ】 ご不明な点がございましたら、誠に恐れ入りますが表面のお問合せ先までご連絡を頂きますようお願い申し上げます。

※金額を訂正したものは無効とします。
※再発行は致しません。

印紙税申告納付につきま
ず、税務署承認済

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

| | |
|------|---------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市会議員団 |
| 整理番号 | R4 - 07 |

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

| | |
|-------|----------------------------------|
| 支出年月日 | 令和 4 年 6 月 20 日 |
| 支出額 | 17,700 円 (按分率 100 %) |
| 支出内容 | コピー機カウンター料 (2022.4.13~2022.5.11) |

備考

No. 22114

領 収 証

(領収日付)

日本共産党 和歌山市会議員団様 2022年6月20日


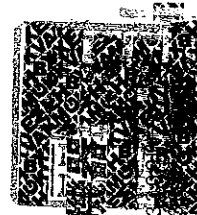
| | | | | | | | | | | |
|---|--|--|---|---|---|---|--|--|--|---|
| 金 | | | | | | | | | | 円 |
| | | | 千 | 百 | 十 | 元 | | | | |
| | | | 1 | 7 | 7 | 0 | | | | |

印 紙

但し 商品代 消耗品代 修理代 その他

上記の通り正に領収しました。(消費税含む)

発行者

ネットワーク機器販売
 流通情報システム
 東芝テック備代理店



和歌山情報機器

〒640-8392 和歌山市中之島19
 TEL (073)431-7441
 FAX (073)431-7442

社印、発行者印及び金額の訂正あるものは無効

640-8156
和歌山市七番丁23

2022年 5月20日 締切分

日本共産党 和歌山市会議員団 御中
TEL:073-435-1113

和歌山情報機器
640-8392 和歌山市

TEL:073-431-3200
FAX:073-431-3625

毎度ありがとうございます。
下記の通り御請求申し上げます。

きのくに信用金庫 出水支店
当座預金

| 前回御請求額 | 御入金額 | 繰越金額 | 税抜御売上額 | 消費税額 | 御売上額計 | 今回御請求額 |
|--------|------------|------|--------|-------|--------|--------|
| 8,705 | 8,705 0 | 0 | 16,091 | 1,609 | 17,700 | 17,700 |

| 伝票日付 伝票番号 | 商品コード 商品名/摘要 | 入数 ケース | 数量 単価 | 単価 | 金額 消費税 | 備考 |
|---------------------|----------------------------|-----------|----------|----|-----------|----|
| 2022/ 5/12 42226 | ブラック | | | | | |
| | A | | | | | |
| | A. 今回カウンター数 検針日 2022.05.11 | | 132,093 | | 0 | |
| | B | | | | | |
| | B. 前回カウンター数 検針日 2022.04.13 | | 130,620 | | 0 | |
| | C | | | | | |
| | C. 総使用コピー数 | | 1,473 | 枚 | 0 | |
| | D | | | | | |
| | D. 控除コピー | | 45 | 枚 | 0 | |
| | E | | | | | |
| | E. 請求対象コピー数 | | 1,428 | 枚 | 4,998 | |
| | | | 3.5 | | | |
| | フルカラー | | | | | |
| | A | | | | | |
| | A. 今回カウンター数 検針日 2022.05.11 | | 34,045 | | 0 | |
| | B | | | | | |
| | B. 前回カウンター数 検針日 2022.04.13 | | 33,410 | | 0 | |
| | C | | | | | |
| | C. 総使用コピー数 | | 635 | 枚 | 0 | |
| | D | | | | | |
| | D. 控除コピー | | 20 | 枚 | 0 | |
| | E | | | | | |
| | E. 請求対象コピー数 | | 615 | 枚 | 11,070 | |
| | | | 18.0 | | | |
| | 二色カラー | | | | | |
| | A | | | | | |
| | A. 今回カウンター数 検針日 2022.05.11 | | 993 | | 0 | |
| | B | | | | | |
| | B. 前回カウンター数 検針日 2022.04.13 | | 989 | | 0 | |
| | C | | | | | |
| | C. 総使用コピー数 | | 4 | 枚 | 0 | |
| | D | | | | | |
| | D. 控除コピー | | 1 | 枚 | 0 | |
| | E | | | | | |
| | E. 請求対象コピー数 | | 3 | 枚 | 27 | |
| | | | 9.0 | | | |
| | 合計値引 | | | | | -4 |
| | 期間 2022.04.13~2022.05.11 | | | | | |
| | < 消費税額 > | | | | 1,609 | |
| | 10%《税込売上合計額》 | | | | 17,700 | |
| | 《税抜売上合計額》 | | | | 16,091 | |
| | 《消費税合計額》 | | | | 1,609 | |

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

| | |
|------|---------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市会議員団 |
| 整理番号 | R4 - 07 |

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

| | |
|-------|---------------------|
| 支出年月日 | 令和 4 年 7 月 7 日 |
| 支出額 | 4,230 円 (按分率 100 %) |
| 支出内容 | 両面テープ 10コ |

備考

No. _____ 領 収 証

共産党市議員団様

| | | | | | | | | | | | |
|----|--|--|--|---|---|---|---|---|--|--|---|
| 金額 | | | | | | | | | | | 円 |
| | | | | 7 | 4 | 2 | 3 | 0 | | | |

但 両面テープ10コ
上記正に領収いたしました

事務機・事務用品・〇

株式会社 **池田商店**

〒640-8372 和歌山
TEL(073)423-2266 FAX(073)431-9018

収入
印紙

| | |
|-----|-----|
| 内 訳 | |
| 現金 | ✓ |
| 小切手 | / |
| 手形 | 借 / |
| 相殺 | |
| 値引 | |

24年 7月 7日

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

| | |
|------|---------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市会議員団 |
| 整理番号 | R4 - 07 |

| | |
|---|----------------------------------|
| 項目 | |
| <input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費 | |
| 支出年月日 | 令和 4 年 7 月 20 日 |
| 支出額 | 49,100 円 (按分率 100 %) |
| 支出内容 | コピー機カウンター料 (2022.5.11~2022.6.13) |

| | |
|----|--|
| 備考 | |
|----|--|

No. 22141

領 収 証

(領収日付)


日本共産党和歌山市会議員団様 2022年7月20日

金 円 49100

但し 商品代 消耗品代 修理代 その他

上記の通り正に領収しました。(消費税含む)

印 紙

発行者 

ネットワーク機器販売
流通情報システム
東芝テック(株)代理店



和歌山情報機器

〒640-8382 和歌山市中之島1-9
TEL (073)431-1111
FAX (073)431-1111

社印、発行者印及び金額の訂正あるものは無効

640-8156
和歌山市七番丁23

2022年 6月20日 締切分

日本共産党 和歌山市議員団 御中
TEL:073-435-1113

和歌山情報機器
640-8392 和歌山市

TEL:073-431-3200
FAX:073-431-3625

毎度ありがとうございます。
下記の通り御請求申し上げます。

きのくに信用金庫 出水支店
当座預金 和歌山情報機器



| 前回御請求額 | 御入金額 | 繰越金額 | 税抜御売上額 | 消費税額 | 御売上額計 | 今回御請求額 |
|--------|-------------|------|--------|-------|--------|--------|
| 17,700 | 17,700 0 | 0 | 44,637 | 4,463 | 49,100 | 49,100 |

| 伝票日付 伝票番号 | 商品コード 商品名/摘要 | 入数 ケース | 数量 単価 | 単位 | 金額 消費税 | 備考 |
|---------------------|----------------------------|-----------|----------|----|-----------|----|
| 2022/ 6/13 42271 | ブラック | | | | | |
| | A | | 135,300 | | 0 | |
| | A. 今回カウンター数 検針日 2022.06.13 | | 0 | | | |
| | B | | 132,093 | | 0 | |
| | B. 前回カウンター数 検針日 2022.05.11 | | 0 | | | |
| | C | | 3,207 | 枚 | 0 | |
| | C. 総使用コピー数 | | 0 | | | |
| | D | | 97 | 枚 | 0 | |
| | D. 控除コピー | | 0 | | | |
| | E | | 3,110 | 枚 | 10,885 | |
| | E. 請求対象コピー数 | | 3.5 | | | |
| | フルカラー | | | | | |
| | A | | 35,969 | | 0 | |
| | A. 今回カウンター数 検針日 2022.06.13 | | 0 | | | |
| | B | | 34,045 | | 0 | |
| | B. 前回カウンター数 検針日 2022.05.11 | | 0 | | | |
| | C | | 1,924 | 枚 | 0 | |
| | C. 総使用コピー数 | | 0 | | | |
| | D | | 58 | 枚 | 0 | |
| | D. 控除コピー | | 0 | | | |
| | E | | 1,866 | 枚 | 33,588 | |
| | E. 請求対象コピー数 | | 18.0 | | | |
| | 二色カラー | | | | | |
| | A | | 1,019 | | 0 | |
| | A. 今回カウンター数 検針日 2022.06.13 | | 0 | | | |
| | B | | 993 | | 0 | |
| | B. 前回カウンター数 検針日 2022.05.11 | | 0 | | | |
| | C | | 26 | 枚 | 0 | |
| | C. 総使用コピー数 | | 0 | | | |
| | D | | 1 | 枚 | 0 | |
| | D. 控除コピー | | 0 | | | |
| | E | | 25 | 枚 | 225 | |
| | E. 請求対象コピー数 | | 9.0 | | | |
| | 合計値引 | | | | -61 | |
| | 期間 2022.05.11~2022.06.13 | | | | | |
| | < 消費税額 > | | | | 4,463 | |
| | 《税込売上合計額》 | | | | 49,100 | |
| | 《税抜売上合計額》 | | | | 44,637 | |
| | 《消費税10%合計額》 | | | | 4,463 | |

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

| | |
|------|--------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市議員団 |
| 整理番号 | R4 - 07 |

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

| | |
|-------|---------------------|
| 支出年月日 | 令和 4 年 7 月 21 日 |
| 支出額 | 2,915 円 (按分率 100 %) |
| 支出内容 | インターネット利用料金 (7月) |

備考

電話料金等払込受領証
コムご利用分

ATMまたはゆうちょ銀行・郵便局でお支払の場合は、左側を破りお出しください。上記以外でお支払の場合は、切り取り印を付してください。

ご請求先氏名
日本共産党和歌山市
議員団 様

お客様番号
XXXXXXXXXXXX

2022年 7月ご請求分
金額(円)
¥2,915-

受取人
NTTファイナンス株式

お問合せ先 (無料)
0800-3332000

領 取 日 時 印
2022.7.21
483748

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

2022年 7月ご請求分

請求年月
MONTH OF ISSUE

お客様電話番号等
BILLING NUMBER

ご請求内訳 (お客様番号)

| 内訳項目 CHARGE BREAKDOWN BY CATEGORY (YEN) | 金額 (円) AMOUNT (YEN) | 内訳金額 (円) AMOUNT (YEN) | 請求内訳等詳細 DETAILS OF CHARGE BREAKDOWN | 税区分 TAX |
|--|------------------------|-----------------------------|---|-------------------|
| ◇NTTコミュニケーションズご利用分 | 1,375 | 1,950 -700 | ご利用期間 (5/1~5/31) [OCN・インターネット] ADSL「フレッツ」基本料 基本料セット割引 消費税等相当額 (合計) (小計) | 合 算 合 算 |
| ◇NTTコミュニケーションズ分 (小計) | 1,375 | 1,375 | | |
| ◇NTTコミュニケーションズご利用分 | 1,540 | 1,950 -700 165 125 | ご利用期間 (6/1~6/30) [OCN・インターネット] ADSL「フレッツ」基本料 基本料セット割引 発行手数料 (OCN) 消費税等相当額 (合計) (小計) | 合 算 合 算 内 税 |
| ◇NTTコミュニケーションズ分 (小計) | 1,540 | 1,540 | | |
| ◇合計 | 2,915 | 2,915 | 合計 | |

領収書等貼付欄

NTTコミュニケーションズからのお知らせ
 フリーダイヤル 0120-506506 ※日曜日・祝日・年末年始を除く
<http://www.ntt.com>
 サービスのお申込・お問い合わせ
 ※弊社分請求額のうち、料金回収代行分は、NTTファイナンスへ請求事務を委託しています。

ユニバーサルサービス料について
 ユニバーサルサービス料は、おまねく日本全国においてユニバーサルサービス (NTT東西の加入電話等) の提供を確保するためにご負担いただく料金です。なお、一般社団法人電気通信事業者協会から1番号あたりの費用 (番号単価) が公表されています。

R20021311002 09656 09656 00 T

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

| | |
|------|--------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市議員団 |
| 整理番号 | R4 - 07 |

| | | | | | |
|-------|---|--|--|--|--|
| 項目 | <input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費 | | | | |
| 支出年月日 | 令和 4 年 7 月 29 日 | | | | |
| 支出額 | 9,900 円 (按分率 100 %) | | | | |
| 支出内容 | ESET (セキュリティソフト (1台3年版): 1本) | | | | |

備考

No. 000771



2022年 7月 29日

領 収 証

日本共済海上保険株式会社様

取 入
印 紙

| | | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|--|--|--|---|
| 金 額 | | | | | | | | | 円 |
| | 7 | 9 | 9 | 0 | 0 | | | | |

上記の金額正に領収致しました
但し、eSetセキ-リテ-ット

| 内 訳 | 金 額 |
|-----|-----|
| | |
| | |
| | |
| | |

COORDINATED
OFFICE
AUTOMATION
OLFA

オルファ株式会社

和歌山県和歌山市目11番57号
電話 073-421-5757

受取人印

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

| | |
|------|--------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市議員団 |
| 整理番号 | R4 - 07 |

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

| | |
|-------|--------------------------------|
| 支出年月日 | 令和 4 年 8 月 9 日 |
| 支出額 | 9,980 円 (按分率 100 %) |
| 支出内容 | ラックワゴン (モデム・無停電電源装置などを置くため) |

備考

No. _____ 領 収 証


共産党市議員団様

| | | | | | | | | |
|----|--|--|---|---|---|---|--|---|
| 金額 | | | | | 千 | | | 円 |
| | | | 9 | 9 | 8 | 0 | | |

但 ラックワゴン 令和 4 年 8 月 9 日

上記正に領収いたしました。

事務機・事務用品・O


 株式会社 **池田商店**
 〒640-8372 和歌山県和歌山市
 TEL (073) 423-2266 FAX (073) 431-0018

| | |
|-----|------|
| 内 訳 | |
| 現金 | ✓ |
| 小切手 | / |
| 手形 | 期日 / |
| 相殺 | |
| 値引 | |

収 入
印 紙

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

| | |
|------|---------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市会議員団 |
| 整理番号 | R4 - 07 |

| | |
|---|----------------------------------|
| 項目 | |
| <input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費 | |
| 支出年月日 | 令和 4 年 8 月 22 日 |
| 支出額 | 21,100 円 (按分率 100 %) |
| 支出内容 | コピー機カウンター料 (2022.6.13~2022.7.13) |

備考

No. 22164

領 収 証

(領収日付)

2022年8月22日

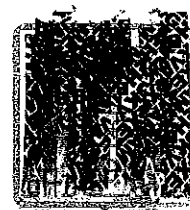
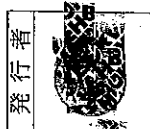
日本共産党 和歌山県会議員団様

| | | | | | | |
|---|--|---|---|---|---|----|
| 金 | | | | | | 円 |
| | | 千 | 百 | 十 | 元 | |
| | | | 4 | 2 | 1 | 00 |

但し 商品代 消耗品代 修理代 その他

上記の通り正に領収しました。(消費税含む)

印 紙



ネットワーク機器販売
 流通情報システム
 東芝テック㈱代理店
和歌山情報機器
 〒640-8392 和歌山市中之島1934番地
 TEL (073)431-3200内
 FAX (073)431-3625

社印、発行者印及び金額の訂正あるものは無効

640-8156
和歌山市七番丁23

2022年 7月20日 締切分

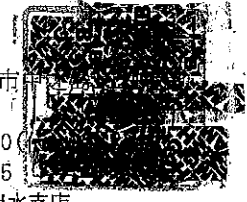
日本共産党 和歌山市議員団 御中
TEL:073-435-1113

和歌山情報機器
640-8392 和歌山市

TEL:073-431-3200
FAX:073-431-3625

毎度ありがとうございます。
下記の通り御請求申し上げます。

きのくに信用金庫 出水支店
当座預金 和歌山情報機器



| | | | | | | |
|--------|--------|------|--------|-------|--------|--------|
| 前回御請求額 | 御入金額 | 繰越金額 | 税抜御売上額 | 消費税額 | 御売上額計 | 今回御請求額 |
| 49,100 | 49,100 | 0 | 19,182 | 1,918 | 21,100 | 21,100 |

| 伝票日付 伝票番号 | 商品コード 商品名/摘要 | 入数 ケース | 数量 単価 | 単位 | 金額 消費税 | 備考 |
|---------------------|----------------------------|-----------|----------|----|-----------|----|
| 2022/ 7/13 42318 | ブラック | | | | | |
| | A | | 137,491 | | 0 | |
| | A. 今回カウンター数 検針日 2022.07.13 | | 0 | | | |
| | B | | 135,300 | | 0 | |
| | B. 前回カウンター数 検針日 2022.06.13 | | 0 | | | |
| | C | | 2,191 | 枚 | 0 | |
| | C. 総使用コピー数 | | 0 | | | |
| | D | | 66 | 枚 | 0 | |
| | D. 控除コピー | | 0 | | | |
| | E | | 2,125 | 枚 | 7,437 | |
| | E. 請求対象コピー数 | | 3.5 | | | |
| | フルカラー | | | | | |
| | A | | 36,644 | | 0 | |
| | A. 今回カウンター数 検針日 2022.07.13 | | 0 | | | |
| | B | | 35,969 | | 0 | |
| | B. 前回カウンター数 検針日 2022.06.13 | | 0 | | | |
| | C | | 675 | 枚 | 0 | |
| | C. 総使用コピー数 | | 0 | | | |
| | D | | 21 | 枚 | 0 | |
| | D. 控除コピー | | 0 | | | |
| | E | | 654 | 枚 | 11,772 | |
| | E. 請求対象コピー数 | | 18.0 | | | |
| | 合計値引 | | | | -27 | |
| | 合計値引 | | | | | |
| | 期間 2022.06.13~2022.07.13 | | | | | |
| | << 消費税額 >> | | | | 1,918 | |
| | 《税込売上合計額》 | | | | 21,100 | |
| | 《10%対象合計額》 | | | | 19,182 | |
| | 《消費税合計額》 | | | | 1,918 | |

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

| | |
|------|---------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市会議員団 |
| 整理番号 | R4 - 07 |

| | |
|-------|---|
| 項目 | <input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費 |
| 支出年月日 | 令和 4 年 8 月 29 日 |
| 支出額 | 5,885 円 (按分率 100 %) |
| 支出内容 | PPC用紙 A3(3冊) / A4(10冊) |

| | |
|----|--|
| 備考 | |
|----|--|

領 収 証

No. 000973

お客様
コード

2022年8月29日

日本共産党 和歌山市委員会議員団 様

収 入
印 紙

金 額 5885円

上記の金額正に領収致しました
但し、PPC用紙 A3-A4

| 内 訳 | 金 額 |
|-----|-----|
| | |
| | |
| | |



オルファ工業株式会社
和歌山 日11
電話 57番

受取人印

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙


| | |
|------|--------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市議員団 |
| 整理番号 | R4 - 07 |

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

| | |
|-------|---------------------|
| 支出年月日 | 令和 4 年 9 月 9 日 |
| 支出額 | 4,020 円 (按分率 100 %) |
| 支出内容 | USBメモリ 32GB 1個 |

備考

| | | | | |
|---|-------|------|-----------|------|
| No. | 領 収 証 | | 収入 印 紙 | |
| 共産党市議様団 | | | | |
| 金額 | | | 7 | 4020 |
| 内 訳 USBメモリ USBメモリ 32GB R4年 9月 9日 | | | | |
| 現金 | ✓ | | | |
| 小切手 | | / | | |
| 手形 | | 期日 / | | |
| 相殺 | | | | |
| 値引 | | | | |
| 上記正に領収いたしました 事務機・事務用品・  株式会社 池田商店 〒640-8372 和歌山 TEL (073) 423-2266 FAX (073) 423-0018 | | | | |

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

| | |
|------|---------------|
| 会派名 | 日本共産党和歌山市会議員団 |
| 整理番号 | R4 - 07 |

| | |
|---|---------------------------------|
| 項目 | |
| <input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費 | |
| 支出年月日 | 令和 4 年 9 月 20 日 |
| 支出額 | 26,100 円 (按分率 100 %) |
| 支出内容 | コピー機カウンター料 (2022.7.13~2022.8.9) |

備考

領 収 証 No.22192

(領収日付)

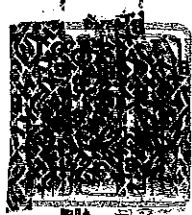
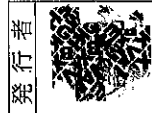
日本共産党 和歌山市会議員団様 2022年9月20日

金 千 円 7 2 6 1 0 0

但し 商品代 消耗品代 修理代 その他

上記の通り正に領収しました。(消費税含む)

印 紙



ネットワーク機器販売
流通情報システム
東芝テック㈱代理店



〒640-8392 和歌山市中之島1934番地
TEL (073)431-3200代
FAX (073)431-3625

社印、発行者印及び金額の訂正あるものは無効

640-8156
和歌山市七番丁23

2022年 8月20日 締切分

日本共産党 和歌山市議員団 御中
TEL:073-435-1113

和歌山情報機器
640-8392 和歌山市

TEL:073-431-3200
FAX:073-431-3625

毎度ありがとうございます。
下記の通り御請求申し上げます。

きのくに信用金庫 出水支店
当座預金 和歌山情報機器

| 前回御請求額 | 御入金額 | 繰越金額 | 税抜御売上額 | 消費税額 | 御売上額計 | 今回御請求額 |
|--------|-------------|------|--------|-------|--------|--------|
| 21,100 | 21,100 0 | 0 | 23,728 | 2,372 | 26,100 | 26,100 |

| 伝票日付 伝票番号 | 商品コード 商品名/摘要 | 入数 ケース | 数量 単価 | 単位 | 金額 消費税 | 備考 |
|---------------------|----------------------------|-----------|----------|----|-----------|----|
| 2022/ 8/ 9 42360 | ブラック | | | | | |
| | A | | 139,646 | | 0 | |
| | A. 今回カウンター数 検針日 2022.08.09 | | 0 | | | |
| | B | | 137,491 | | 0 | |
| | B. 前回カウンター数 検針日 2022.07.13 | | 0 | | | |
| | C | | 2,155 | 枚 | 0 | |
| | C. 総使用コピー数 | | 0 | | | |
| | D | | 65 | 枚 | 0 | |
| | D. 控除コピー | | 0 | | | |
| | E | | 2,090 | 枚 | 7,315 | |
| | E. 請求対象コピー数 | | 3.5 | | | |
| | フルカラー | | | | | |
| | A | | 37,570 | | 0 | |
| | A. 今回カウンター数 検針日 2022.08.09 | | 0 | | | |
| | B | | 36,644 | | 0 | |
| | B. 前回カウンター数 検針日 2022.07.13 | | 0 | | | |
| | C | | 926 | 枚 | 0 | |
| | C. 総使用コピー数 | | 0 | | | |
| | D | | 28 | 枚 | 0 | |
| | D. 控除コピー | | 0 | | | |
| | E | | 898 | 枚 | 16,164 | |
| | E. 請求対象コピー数 | | 18.0 | | | |
| | 二色カラー | | | | | |
| | A | | 1,048 | | 0 | |
| | A. 今回カウンター数 検針日 2022.08.09 | | 0 | | | |
| | B | | 1,019 | | 0 | |
| | B. 前回カウンター数 検針日 2022.07.13 | | 0 | | | |
| | C | | 29 | 枚 | 0 | |
| | C. 総使用コピー数 | | 0 | | | |
| | D | | 1 | 枚 | 0 | |
| | D. 控除コピー | | 0 | | | |
| | E | | 28 | 枚 | 252 | |
| | E. 請求対象コピー数 | | 9.0 | | | |
| | 合計値引 | | | | | |
| | 合計値引 | | | | | -3 |
| | 期間 2022.07.13~2022.08.09 | | | | | |
| | < 消費税額 > | | | | 2,372 | |
| | 《税込売上合計額》 | | | | 26,100 | |
| | 《10%対象合計額》 | | | | 23,728 | |
| | 《消費税合計額》 | | | | 2,372 | |